

2012年 1月 25日

生物多様性保全に役立つ「合法木材」調達

木材利用におけるリスクとフェアウッド調達導入の意義

株式会社ワイス・ワイス

代表 佐藤岳利

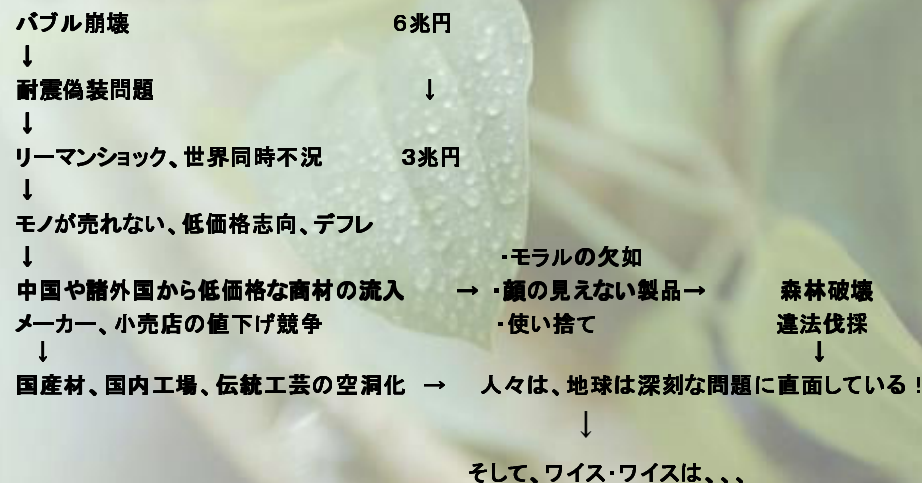


株式会社ワイス・ワイス (WISE・WISE INC.)

- ・ 創立1996年
- ・ 豊かな暮らしをコンセプトとするライフスタイルカンパニー
(日本を代表するグリーンインテリアブランドを目指す)
- ・ 表参道店、東京ミッドタウン店を拠点
- ・ 社員18人



2-1. 家具、インテリア業界をとりまく環境



2-2. ワイス・ワイス 未来への2つの選択

1. 価格競争からの脱却
同業他社との差別化

2. ワイス・ワイス創業の理念に立ち返る

人々の心地よい暮らしのサポートを通じて、世界中の人々の幸福と繁栄
そして豊かな社会の実現に貢献する

エシカル経営の実践



2-3. WISE・WISE GREEN PROJECT

ワイス・ワイス環境への取組み

地球環境や子どもたちのことを考えたものづくり

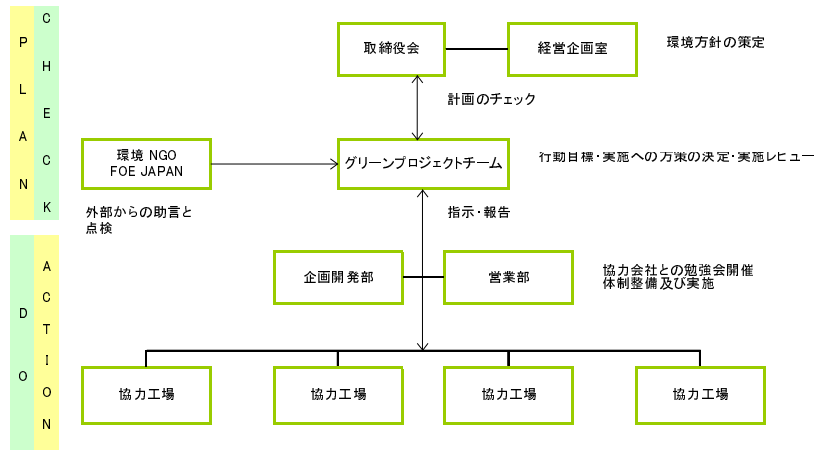
1. 長期使用にこだわります
2. 安全な材料を選び、健康に配慮します
3. 森を壊さず、豊かな森を育てます
 - ・以下の木材を積極的に活用します。
 - 生産地や生産者が明らかな木材
 - 国内産の木材
 - FSCなどの森林認証を受けた木材
 - ・以下の可能性がある木材はできるだけ使いません。
 - 原産地や樹種の不明な木材や違法伐採された木材
 - 生態系を破壊して伐採された木材や絶滅が危惧される木材
4. 環境負荷削減に取り組みます



3-1. 方針とスケジュール

	2009	2010	2011	2012
1. 長期使用にこだわります ① ペンクで樹皮のこけい、心材より樹皮適宜にこだわったデザインをします ② 長期使用していただくために製品の修理・再利用のサービスを提供的に提供します。また修理料利用しやすい製品設計を追求します ③ デザイン的に強度を確保すべきアイテムは通常の耐震試験の倍以上の耐力を付し、長期使用に耐えます。	グリーン建築設計、販売の視点 ① 店舗及びWEB上で修理サービス告知	① 修理サービスの利用10%増加 ② 一部の種類の再利用サイクル促進設計の導入、	① 全ての新製品でリサイクル促進設計の導入	
→ 長期使用製品の開発				
2. 安全な材料を選び、健康に配慮します ① ホルムアルデヒド等のシックハウス対策に適合した商品を開発しています。	① ホルムアルデヒド低減基準遵守の確保、製品安全データシートの確認 ② 化学物質管理体制強化推進	① 環境省の室内環境基準に基づき管理		
3. 森を壊さず、豊かな森を育てます 以下の木材を積極的に活用します。 ① 生産地や生産者が明らかな木材 - 国内産の木材 ② FSCなどの森林認証を受けた木材 以下の可能性がある木材はできるだけ使いません ③ 原産地や樹種の不明な木材や違法伐採された木材 ④ 生態系を破壊して伐採された木材や絶滅が危惧される木材	グリーン建築の視点 ① 全製品に使用される木材データベース構築 ② 全製品の原産地、樹種の確認 ③ 全製品の違法伐採リスク、絶滅危惧リスクの評価とリスクの回避にまつた確認 ※ 環境省対応製品（国内産広葉樹材）の割合 1~1月 ④ 社内および協力工場との森林保全・適正伐採の推進	① 木材の合法性確認100% ② 違法伐採の削減 ③ 主要協力工場での合法木材供給事業者認定推進 ※ 添付資料2 ④ 合法材（国産材・認証材）利用率 現状20%	① 環境省対応製品の割合 50%超 ② 国内産広葉樹材の割合 100%	① 環境省対応デジタル家具販売比率100% ② 主要協力工場での合法木材供給事業者認定取得
4. 環境負荷削減に取り組みます ① 製品の消費エネルギーをできるだけ減らします。 ② 環境保護活動に取り組んでいます。 ③ 再生可能資源である木材や自然素材を積極的に利用します。 ④ 製品の梱包包装を心配し、カタログや包装紙をFSC認証ミックス材に切替えています。	グリーン梱包、リサイクル、廃棄の視点 ① 原料に対する再生可能資源比率の把握 ② 原料木材のマイレージ把握 ③ カタログ、包装紙にはFSC認証ミックス材に切替え開始	① FoEジャパンの「木のプレゼント活動」に参加 ② カタログ、包装紙にはFSC認証ミックス材に切替え50%	① カタログ、包装紙にはFSC認証ミックス材に切替え100%	① 再生可能資源比率40% ② エネルギー消費を50%削減 ③ 原料木材マイレージ全50%削減

3-2. 実施体制



3-3. 具体的アクション

1. 勉強会の開催

- ・林野庁「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」
- ・環境NGO, WWFなど、専門家によるレクチャー

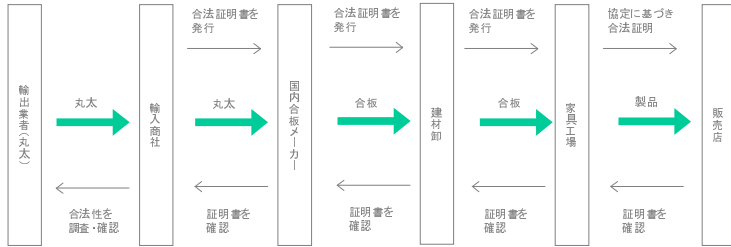
2. 協力工場への合法木材事業者認定取得のすすめ

3. 協力工場に対する合法証明書類の定期的な確認

4. 進捗情報の公開

5. 合法木材、国産材の啓蒙、普及活動

3-3-3. 合法証明書類の定期的な確認 〔合法性確認の流れの一例－国内製造合板〕



3-3-4. 進捗情報の公開

〔合法性確認状況〕

NO.	カテゴリー	名前	商品CODE	Item No.	主材1	主材2	合法主材	合法芯材
1	チェア	SATOYAMA	SATOYAMA01 サイドチェア	1	クリ		A	
2	チェア	SATOYAMA	SATOYAMA02 ベンチ	2	クリ		A	
3	チェア	SATOYAMA	SATOYAMA03 子供チェア	3	クリ		A	
4	ダイニングテーブル	SATOYAMA	SATOYAMA04 ダイニングテー	4	クリ		A	
5	ダイニングテーブル	SATOYAMA	SATOYAMA05 子供デスク	5	クリ		A	
6	チェア	GRIMM-II	AG-101	6	ビーチ		B	A
7	チェア	GRIMM-II	AG-102	7	ビーチ		B	A
8	チェア	GRIMM-II	AG-103	8	ビーチ		B	A
9	チェア	GRIMM-II	AG-104	9	ビーチ		B	A
10	チェア	PIT	AS-101A	10	ビーチ(成形)		A	
11	チェア	PIT	AS-101B	10	ビーチ(成形)		A	
12	チェア	PIT	AS-102A	11	ビーチ(成形)		A	
13	チェア	PIT	AS-102B	11	ビーチ(成形)		A	
14	チェア	BABY PIT	AS-110	12	ビーチ(成形)		A	
15	チェア	SHAKER STYLE	AS-1002	13	メープル(成形)	メープル	B/B	
16	チェア	SHAKER STYLE	AS-1002R	14	メープル(成形)	メープル	B/B	
17	チェア	SHAKER STYLE	AS-1003	15	メープル(成形)	メープル	B/B	
18	チェア	PARTY	AS-201	16	ビーチ(成形)	ビーチ	A/B	
19	チェア	PARTY	AS-202	17	ビーチ(成形)	ビーチ	A/B	
20	チェア	PARTY	AS-206	18	ビーチ(成形)	ビーチ	A/B	

A 使用する全ての木材の合法性が確認できている
 B 違法伐採の可能性が少ない樹種、産地で伐採されたもので、一部の書類が未確認のもの
 C 合法性の確認ができていない

主材が合法	140	54%
主材・芯材とも合法	57	22%
樹種別アイテム数	261	

3-3-5. 合法木材、国産材の啓蒙、普及活動

ワイズワイスの環境品質表示

GYRE 国産材すき間材家具に関する「環境品質表示」計画全体で、CO2吸収量は「約1.28%」です。計画全体で、森林整備への貢献面積は「約806坪」です。

生産情報【プランター・BOX用材】
 奈良県、三重県の県境(掃田川流域)
 出材→松原緑南森林組合(三重県松阪市)

【ベンチ、テーブル用材】
 和歌山県田辺市龍神村
 出材、製材→永井製材所(奈良県五條市)
 応力威和処理→永井製材所(奈良県五條市)

【乾燥・加工】
 山の加工場ネットワーク直営工場

環境品質の計算式(使用した材積を少量単位に分割したのでkg・m表示に変換)
 家具製作に使用した木材体積から計算

二酸化炭素吸収量
 $[CO_2量kg] = [C量kg] \times [44/12]$
 44はCO2の分子重・12はCの原子重である。

森林整備への貢献面積は下記の計算式による。(基準計算式採用)
 製品の材積から森林面積当りの材積に変換

- 材積間伐率に変換
- 利用率
- 加工時の歩留まり
- 森林貢献面積に変換

製品名	二酸化炭素吸収量/kg	森林整備への貢献面積	数量/台	CO2合計	森林貢献
プランター	46	95.2	12	552	1142.4
椅子	8	16.8	36	288	604.8
Sテーブル	6	11.9	6	36	71.4
テーブル	77	156.6	3	231	475.8
ベンチw35	103	211.5	1	103	211.5
ベンチw26	79	164.7	1	79	164.7
				1286	2660.6
				1.28%	806.2坪

3-3-5. 合法木材、国産材の啓蒙、普及活動

3-3-5. 合法木材、国産材の啓蒙、普及活動



「100年先の暮らしを考える。日本の木を使った家具を提案して下さい」

第一回

100年家具コンペティション

にっぽんの木

WISE-WISE GREEN FURNITURE AWARD 2011	
課題	日本の森や自然環境が健康になり、ものづくりの拠地が光顧になり、そして100年先の人々にまで蓄んでもらえる家具を提案して下さい。
【賞】	【スケジュール】
最優秀賞（1点） オークダブルウッド賞（1点） 審査員特別賞（複数）	2010年11月1日（月）～2011年9月31日（火） 2011年3月1日（火）～5月31日（火） 2011年6月1日（月）～8月31日（火） 2011年11月中旬

ワイス・ワイスの木材調達ネットワーク

にっぽんの木を使って森を守る

日本は、国土の約7割が森林で覆われている世界有数の森林大国であり、サクラ、クリ、カエデ、クルミ、ブナをはじめとする多種多様な広葉樹、そしてヒノキ、スギ、マツをはじめとする針葉樹に覆われた自然環境豊かな国です。一方、木材の自給率は現在の約割しかなく、放置されたまま荒廃してしまった森が各地に広がっています。

元来日本人は森や自然と密接に関わり、長い間、里山と共に豊かに暮らして来ました。

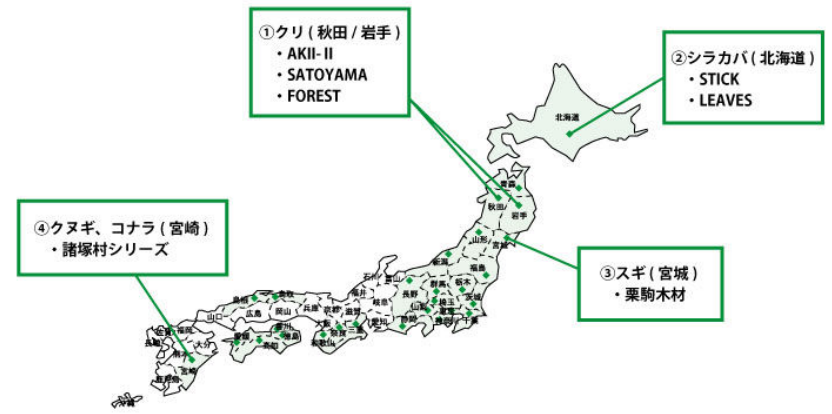
ワイス・ワイスは、国産材を使うことで、ウッドマイルズ（輸送エネルギー）を大幅に低減し、さまざまな技術やアイデアを駆使して、森の恩恵を無駄なく使い、森林を守り、現在失われつつある森林の循環を取り戻していきたいと考えています。



WISE-WISE



国産材を使ったオリジナル家具



合法木材、国産材をめぐる状況

1. ポジティブ要因

- ・環境意識の高まり、地球温暖化問題への関心の高まり
- ・ロハス層、オーガニックマーケットの拡大と環境CSR経営の高まり
- ・グリーン購入法の施行
- ・公共建築物等木材利用促進法の施行
- ・みなとモデルなど、条例の施行

2. ネガティブ要因

- ・デフレ経済と業界の価格、生存競争によるモラルの低下
- ・20世紀型社会システムからの未脱却とファスト化の加速
- ・違法伐採問題の不知、不認識
- ・国内林業と国産木材への無知、無関心

ほんとうに豊かな社会のために

- ・ フェアウッド(合法木材、国産木材など)の現状を知る、知らせる
- ・ 仲間を増やし、繋がる
- ・ 森に入り、自然の素晴らしさを体感する
- ・ 消費行動を通じて世の中を変える
- ・ ものを大切にすることを育む

合法木材、国産材を積極的に使い、
仕事を通じて地球環境と未来の豊かな社会に貢献いたします。

(株)ワイス・ワイス

ご清聴、ありがとうございました。